

## 第7回全員発表研修会/CISJ

### CISJ、インプラント学会への貢献、 存在感がますます増大へ

日時：平成24年7月15日(日)・16日(月)  
場所：大阪国際会議場 (グランキューブ大阪)



水谷 義広 (栃木県)

平成24年7月15日(日)、16日(月)に第7回全員発表研修会が大阪国際会議場 (グランキューブ大阪)で行われました。

九州の大雨の関係で大阪は雨との予想でしたが、皆さんの日頃の行いのおかげか、天候はうって変わり晴天となりました。熱中症の人が続出する天候でしたが、参加者の皆さんはそれにもかかわらず一日中熱心に勉強されておられました。

皆さんのインプラントに対する、また歯科に対する情熱に今回も圧倒されました。

井汲憲治会長の挨拶で、「日本インプラント臨床研究会は、数ある研修施設のなかでも活発な活動をしており、インプラント学会への貢献、存在感はますます増大し、この発表会が7年間継続して迎えた今回は過去最多の130人の先生の発表となった」等の挨拶で開会となった。この研究会はますます

発展しており、執行部の先生方に敬意をいただきました。今回も素晴らしい発表が続出しレベルの高さを実感させられました。若い先生の発表も多数みられとても刺激となりました。

アジア口腔インプラント学会セッションでDr. Paul P. Lin, DDS., Msによる「インプラントにおける軟組織のマネージメントについて」の講演、大阪歯科大学教授馬場俊輔先生による「インプラント・再生医療材料における規制事情」の特別講演も大変勉強になりました。

懇親会では、発表会での緊張の糸がほぐれ、みなさん和気藹々と親睦をはかっておられました。関西部会のみなさんが紹介されると一段と大きな拍手が沸き起こりました。中野喜右人副会長はじめ関西部会の皆さんの気のつかわれた運営に参加者みなさん感謝されていました。



## 第7回全員発表研修会

2次会は二手に分かれそれぞれ楽しい時間を過ごし、定番の田中譲二副会長の大量の熱唱に一段と盛り上がりました。明日も発表があるとは知りながら、夜更けまで時間は過ぎていきました。この発表会は学問的な研鑽向上は勿論のことではありますが、それ以上にいろんな方と知り合いになれ、親しくなれることが、参加者皆さんの大きな宝物となると思いました。



第7回全員発表研修会

